

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人 頼娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里（かざり）
着任日	令和 2 年 2 月 1 日

活動月	令和 2 年 12 月（着任 11 ヶ月）
主な活動	1. 食をテーマに、島根県津和野町を視察 2. ふたつや、オフィスメンバーをご紹介します！

1. 食をテーマに、島根県津和野（つわの）町を視察

12 月の半ばに、島根県津和野町に行ってきました。まずは日本遺産センターにて、津和野町の歴史について。鷺舞（さぎまい）という伝統文化の映像がとても興味深かったです。



そして「体にやさしい食」をテーマに、香味園 上領茶舗と糧（かて）を訪問。香味園では、津和野名産の「ざら茶」というノンカフェインのお茶についてお話を伺いました。カワラケツメイというマメ科の植物のお茶で、豆の香りがほんのりと鼻にぬける香り高いお茶です。「体に良いと思

地域おこし協力隊活動報告書

「でも、そもそも美味しくないが続かない」という考えに共感し、5月頃に南九州市で、お茶をテーマにしたイベントを計画しています。



続いて糧では、建物内の見学と夜ご飯を頂きました。元々病院だった建物を、一旦壊した後、再構築したという建物は、半分は食事や物販。もう半分は、博物館のような造りになっていました。

中でも印象に残っているのは、飲食スペース近くの本のコーナーです。通常の書店でも見ることができないような食を題材にしたものや、数多くのフリーペーパーが置いてありました。文化的なものに触れる回数が減りがちなローカルでの暮らしにおいて、食事ついでにそういったものに触れられる環境がとても良いな、と思いました。



2. ふたつや、オフィスメンバーをご紹介します！

南九州市颯娃町エリアで活動する地域おこし協力隊の拠点となっている、石垣の「シェアオフィスふたつや、」元々は空き家だった物件を、NPO 法人颯娃おこそ会が再生しました。

現在はコンセント・Wi-Fi 完備のシェアオフィスとして、地域おこし協力隊だけでなく、南九州市で暮らすクリエイターの拠点として、また町外から訪れた中・長期滞在者の仕事場としても活用されています。

先日、日常的にシェアオフィスふたつや、を利用しているメンバー5人で、アーティスト写真のようなものを撮影しました。（手前の紅一点がわたしです）



メンバー全員が、南九州市外からの移住者。それぞれの肩書きはバラバラで、株式会社代表やグラフィックデザイナー、動画クリエイターやライター、フィルム撮影もできるカメラマンとさまざまです。（うち2人は協力隊OB、2人は現役の隊員でもあります）

時には、得意なことを組み合わせて、一緒に仕事をするこも。南九州市への移住を考えている方や、ローカルで何かをやりたい方の相談に乗れる場面も少なからずあると思うので、そんな方々の頭の片隅にでもいれておいてもらえると嬉しいです。

▼こちらもぜひご覧ください↓

颯娃町の観光情報サイト EIGO/エイゴー | <https://ei-go.jp/>